別記様式第25　　①

非常電源（低圧で受電する非常電源専用受電設備）試験結果報告書

試験実施日　　年　　月　　日

試験実施者

住　所

氏　名

消防用設備等の別				
使用区分	消防用設備等のみに使用（　　）			
	その他と共用（　　）			
受電方式	Φ　W　V		Φ　W　V	
主開閉器	定格電圧	V	定格電圧	V
	定格電流	A	定格電流	A

試験項目			種別・容量等の内容			結果
外観試験	設置場所等					
	構造・性能		――			
	保有距離〔m〕	保有距離を確保しなければならない機器等の部分	操作面（前面）	点検面	屋外・屋上で建築物と相対する面	―
		一種耐熱形配電盤等				
		二種耐熱形配電盤等				
		一般形配電盤等				
	設置方法	分岐方法	――			
		結線・接続	――			
		表示	――			
		耐震措置	――			
		配電盤等の機器	――			
		配線	――			

非常電源（低圧で受電する非常電源専用受電設備）　②

<table>
<tr><th colspan="3">試　験　項　目</th><th>種別・容量等の内容</th><th>結果</th></tr>
<tr><td rowspan="3">機能試験</td><td colspan="2">接　地　抵　抗　試　験</td><td>（接地工事の種類）
種接地工事
Ω</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">＊絶縁抵抗試験</td><td>充電部相互間</td><td>MΩ</td><td></td></tr>
<tr><td>充電部と外箱間</td><td>MΩ</td><td></td></tr>
<tr><td>備考</td><td colspan="4">試験実施者が有している資格：</td></tr>
</table>

備考１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。
　　２　選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
　　３　使用区分の（　　）書きは、共用している設備名を記入すること。
　　４　結果の欄には、良否を記入すること。
　　５　＊印の試験は、「配電盤及び分電盤の基準」（昭和56年消防庁告示第10号）に適合している旨の表示が付されているものにあっては、当該設備に係る部分について省略することができる。